

2021年10月26日

真鍋淑郎

この度、文化勲章をいただくこととなり、大変光栄に思います。

地球温暖化は人類共通の喫緊の課題になっておりますが、これまで私が60年を超える長きにわたり取り組んできた研究が、スーパーコンピュータなど科学技術の著しい発展や国際的な関心の高まりなどに後押しをされ、今日の地球温暖化研究の礎となりましたことは、私にとりまして非常に喜ばしいことです。

現在、この地球温暖化の解決に向けて国内外の多くの研究者が協力して取り組んでおり、その姿を非常に頼もしく思うとともに、新しい時代を担う若い研究者の皆さんが、これからも国際的な研究の世界に飛び込み、このような人類の未来を拓く取り組みのために、国の枠を超えてご活躍されることを心より願っております。

ここまでの道は決して平坦ではありませんでしたが、たゆまず研究に取り組むことができたのも、常に私を叱咤激励し、共に研究に取り組んでまいりました多くの方々のご助力の賜物と、心から感謝申し上げますとともに、微力ながら今度は私が次の世代を支えていきたいと思っています。